

Time	内容	動き	用意するもの
0830	<p>準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーブロックなど、モノの配置を決めて、ぶらさげる、置く</li> <li>・シェイプイット並べる</li> <li>・伝言ゲーム用のお題を2つ決めておく※1</li> <li>・ホワイトボード用テーブルにする</li> <li>・"なまえのないモノ"の写真を印刷</li> <li>・伝えるための五箇条を印刷</li> <li>・撮影方法・場所の相談（りんさん）</li> <li>・荷物置き場</li> <li>・受付場所アルコール消毒、検温</li> </ul> <hr/> <p>受付開始</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受付（検温、消毒）</li> <li>・「声」をあずかる（南雲）</li> </ul>		和田> シェイプイット、 カラーブロック  岡村> 名前のないモノ  南雲> 初代シェイプイット、シェイプイット  テグス テープ（天井にテグスを貼り付ける用）  嘉原> 非接触型体温計
1000	<p>なまえのないものを伝えてみよう！二次元ver.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーミングアップ</li> <li>↳ツタエテの真似をしてみよう（身体の模倣）</li> <li>↳飛んでいる蚊をたたく（視線の泳ぎ）</li> <li>・シェイプイットカルタ</li> <li>↳ツタエテがそれぞれのカタチをつたえる。</li> <li>↳ウケテは当てる</li> <li>↳ツタエテは交代しながら参加者全員に表してもらう</li> <li>・シェイプイットで伝言ゲーム※1</li> <li>↳2チームにわかつて、あらかじめ作っておいたお題（モナリザ、モンスターかな）を先頭の人に見せる。</li> <li>↳最後の人が実際に並べてもらって答えあわせ</li> <li>・「宿題」なまえのないカルタ</li> <li>↳参加者一人ひとり表してもらい、他の人は当てる。</li> <li>↳どういうものか語ってもらう（ホワイトボードつきのテーブルで）</li> </ul>	シェイプイットが並べてある卓上を囲んで立っている  お題は隠して持ってくる  参加者が前もって撮ってきた"なまえのないもの"を卓上に並べる。	ホワイトボード用のマーカー
	<p>小さい自分になってを冒険してみよう</p> <p>&lt;説明&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話の日常会話のなかには手や身体を使って「見立てる」ことや、頭のなかにあるイメージを目の前で「組み立てる」というような伝え方もしています。</li> </ul>	説明は配布物の五箇条のところに書く予定 ※説明文は確認したい	

	～休憩～	※ここで顔はうつさずに手だけの映像をとる	
11:00	<p>なまえのないものを伝えてみよう！3次元ver.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ツタエテは目を閉じる</li> <li>「カラーブロックかモノをツタエテに渡す</li> <li>「触って感じてもらう</li> <li>「参加者に伝え、当ててもらう（参加者はその前まで一緒に目を閉じている）</li> <li>「なぐものレクチャーでブラッシュアップ           <ul style="list-style-type: none"> <li>*もう一步、伝えやすくなる方法をレクチャーする</li> </ul> </li> </ul> <p>・チームに別れて「〇〇の世界」を表してもらう    「他のチームは当てる    お題    「」「2055年の街」</p>		
1150	<p>終了</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「最後に伝えるための五箇条を書いてもらう           <ul style="list-style-type: none"> <li>・どうやったら音声言語を使わずに相手に伝わるか</li> </ul> </li> </ul> <p>ex)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.!と？は表情や身体で伝えるようにする</li> <li>2.点と線をくっきり残す</li> </ol> <p>「南雲に五箇条を渡し、あずかっていた参加者の「声」を返す</p>		